日本景観学会誌

2015年度 第17巻 第1号

【目 次】

◆論文 ユートピアと田園都市 -宮沢賢治のとらえた「田園都市」と「装景」- 渡辺勝道	2
■2015年度 日本景観学会 春季大会(東京農工大大会)	
◇シンポジウム「景観の哲学」	10
*基調講演1 景観の倫理的意義と「美しい景観」	
-風土共生倫理学から景観を人間学的に考える- 亀山純生	1 3
*基調講演2 高野山の景観 五十嵐敬喜	2 0
パネルディスカッション	2 3
◇テーマ研究会「サンゴ礁景観」	
*講演1 サンゴ礁における生物多様性~「場所」・「景観」の多様性~ 中井達郎	2 7
*講演2 サンゴ礁景観と辺野古埋立て 喜多自然	3 2
ディスカッション 渡辺光子	4 2
辺野古の埋立中止を要望する声明	4 4
◇一般研究発表	
1. 銀座の商業的景観 相澤利夫	4 6
2. 住民参加型ワークショップによる地域資源を活かした	
景観形成のアイデア創出 木原己人・高口洋人	4 8
3. 鎌倉風致保存会における現代総有の実践」 渡辺光子	5 0
4. 鎌倉市『緑の洞門』の保全を求める市民運動の経緯と今後の課題 若井宏平	5 2
5. 辺野古と景観 齋藤正己	5 4
■0015左帝,日本县知兴人,孙老士人(本州帝国自士人)	
■2015年度 日本景観学会 秋季大会(九州鹿児島大会) 今いれポジウム「まほみげの国つくりを九州の地から」	
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」	5.7
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 上村勝行・五十嵐敬喜	5 7 5 9
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 上村勝行・五十嵐敬喜 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて 松元祐成	5 9
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 上村勝行・五十嵐敬喜 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて 松元祐成 *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり 平 瑞樹	5 9 6 7
 ◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶	5 9 6 7 7 1
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 上村勝行・五十嵐敬喜 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて 松元祐成 *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり 平 瑞樹 *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 新東晃一 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から 川村晃生	5 9 6 7 7 1 8 2
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 上村勝行・五十嵐敬喜 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて 松元祐成 *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり 平 瑞樹 *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 新東晃一 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から 川村晃生 *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のバロメータ 藤澤 和	5 9 6 7 7 1
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から ボブラストラン・エータ ・	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3
◇シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演 1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演 2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演 3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演 4 まほろばの終焉-文明論の視点から ボース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のパロメータ 藤澤 和 *話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- 渡邉 譽 *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から 川村晃生 *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のバロメータ *話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー 岩橋浩文	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から ボ話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー *話題提供3 景観のサステイナビリティ 上村勝行・五十嵐敬喜 松元祐成 平 瑞樹 新東晃ー 川村晃生 藤澤 和 渡邉 譽 ・話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー と話題提供3	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6 9 4 1 0 0
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のパロメータ 藤澤 和 *話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- 渡邉 譽 *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー 岩橋浩文 出路永司 パネルディスカッション 藤澤 和・渡邉 譽	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6 9 4 1 0 0 1 0 5 1 0 6
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のバロメータ *話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- 渡邉 譽 *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー 岩橋浩文 *話題提供3 景観のサステイナビリティ パネルディスカッション 参加しての感想	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6 9 4 1 0 0 1 0 5 1 0 6
◆シンポジウム「まほろばの国つくりを九州の地から」 開会挨拶 *基調講演1 鹿児島県における景観行政の取り組みについて *基調講演2 ラントシャフト(景域)から学ぶ景観づくり *基調講演3 南九州の縄文文化と縄文文化景観 *基調講演4 まほろばの終焉-文明論の視点から *基調講演5 「景観学」KEIKANの構築に向けて-景観は人類存亡のバロメータ *話題提供1 九州景観の特質-宮崎県の景観の特質を中心として- 渡邉 譽 *話題提供2 地域創生のために「地域資産」の視点からみた水俣地域の 景観資源の特徴と課題一公害のまちから環境・文化のまちへー 岩橋浩文 出路永司 パネルディスカッション 藤澤 和・渡邉 譽 参加しての感想 ◆景観の窓 景観の公共性と規制について~ドイツの景観施策の視点から~ 成田イク子	5 9 6 7 7 1 8 2 8 3 8 6 9 4 1 0 0 1 0 5 1 0 6

表紙写真: 桜島、写真提供: 上村勝行 (2015.11.22)